



RFL News Letter

配布先：全国 RFLJ 実行委員

発行：日本対がん協会 RFL チーム

謹んで震災のお見舞いを申し上げます

元日に発生した最大震度 7 の能登半島地震から、1 カ月がたちました。被害を受けられた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族に心からお悔やみを申し上げます。また、被災地域の一日も早い復興をお祈りいたします。

今回のニュースレターは 2 月 23 日、24 日に開催されるサミット・キックオフ関連のご案内と、日本対がん協会からのお知らせとなります。

■RFLJ2023 サミット グループワークテーマ決定

アンケートにご協力いただきありがとうございました。20 実行委員会から 39 テーマが寄せられ大きく以下の 5 つのテーマに分けて設定させていただきました。

- 1 実行委員会の運営・実行委員の継続について
- 2 より良いイベント内容・運営や参加者増にむけて
- 3 広報告知活動について
- 4 年間活動のアイデア
- 5 寄付集めのアイデア

上記以外に寄せられたテーマ案につきましては当日紹介する機会をつくります。また回答いただいた実行委員会の参加者の方は提案されたテーマにご参加いただけるようグループ分けをいたします。参加者の皆様には後日ご案内いたしますのでお待ちください。

■サミット&キックオフミーティングオブザーバー参加について

数か所の実行委員会より、サミット・キックオフへの 2 名以上の参加をご希望とのことでお問い合わせがありました。総参加者数をまとめて検討させていただいた結果、交通費（宿泊費含む）を自費でのご参加であれば、オブザーバーとしてご参加いただけることになりました。

収容人数の関係上、**サミットは10名まで**とさせていただきます。キックオフは特に上限を設けておりません。お申し込み先着順となり、ご希望に添えない場合もございます。またプログラムの関係上、2日間通しでご参加の方とは別のオブザーバー席のご用意となりますのでご了承ください。

ご希望の方は、下記の【必ずお読みください】の内容を今一度ご確認の上、実行委員会ごとにオブザーバー参加者の方のお名前をまとめて下記ご記入の上、

- 1：実行委員会名
- 2：代表お電話番号（緊急連絡先）
- 3：お名前（人数分）
- 4：サミット（2/23）のみ、キックオフ（2/24）のみ、両日（2/23、24）参加希望かを明記

rfl@jcancer.jp

のメールアドレスに、2/12（月）までにお送りください。2/13以降にご参加の可否をメールでお送りいたします。

【必ずお読みください】

○交通費・宿泊費はご自身のご負担になります。

○オブザーバー席のご利用をお願いいたします。

ご不明な点等ございましたら、担当までご連絡ください。

■サミット・キックオフ会場へのスタンプとパスポート持参不要のお知らせ

当初、スタンプとパスポートをご持参くださいますようお願いしておりましたが、諸事情により持参不要とさせていただきます。ご準備いただきました実行委員会の皆様にはご迷惑をおかけし、大変申し訳ございません。

■日本対がん協会から

認知症整備体制に関する全国実態調査の結果公表

日本対がん協会は、増え続ける認知症のがん患者について、全国のがん診療連携拠点病院等での対応を調査し、結果を公表しました。回答を得た施設のうち、ほぼ全施設で認知症のがん患者の対応に苦慮しており、認知症対策には多くの課題があることが浮き彫りになりました。全国紙やテレビ局など多くのメディアが取り上げています。詳細は公式サイトをご覧ください。統計解析報告書（全文）のダウンロードもできます。

がん診療連携拠点病院における認知症整備体制に関する全国実態調査

<https://www.jcancer.jp/release/14732>

がん相談ホットライン 22年度の活動まとめ

がん患者さんやご家族などから無料で相談を受けるがん相談ホットライン。2022年度の活動について、相談件数・相談内容などの各データに加え、新型コロナに関する相談、気になった相談など、詳細をまとめて公開しました。2022年度の相談件数は9124件。2022年4月から祝日も窓口を開き、新型コロナウイルス感染症が広がる前の2019年度には及ばないまでも、2021年度比で1913件増えました。抗がん剤治療の副作用が怖い方、副作用が思うように改善しなくて悩んでいた方、がんになった友人との関係性に悩む方など、相談者から寄せられたメッセージも掲載しています。ぜひ一度ご覧ください。<https://www.jcancer.jp/news/14734?y=2024&cat=news&num=1>

第5回がんリテセミナー「離職を防ぐ！明日からできるがん治療と仕事の両立支援」

日本対がん協会は、企業とそこで働く人たちががんに関する正しい情報を集め、理解・活用する能力（リテラシー）の向上を支援する「働く世代のためのがんリテラシー向上プロジェクト」の一環として2月22日（木）、第5回「がんリテセミナー」を開きます。

今回は一般社団法人がんと働く応援団の協力で「離職を防ぐ！明日からできるがん治療と仕事の両立支援」と題し、東京・築地の国立がん研究センターでリアル開催します。

講演は、武藤剛氏（産業衛生専門医、北里大学医学部衛生学 講師）が「産業医が伝えたい、社員が辞めない企業がしている両立支援の工夫」、廣田純子氏（1級キャリアコンサルティング技能士、一般社団法人がんと働く応援団理事）が「大事な社員に長く活躍してもらうために企業担当者が知っておくべきこと」と題してそれぞれお話しします。対象は企業・団体トップや健康経営、人事総務担当の皆様です。企業のがん対策を基礎から学べる機会ですので、これからがん対策に取り組みたいとお考えの中小企業の皆様にも参加をお薦めします。参加は無料です。申し込みは特設サイトから。

<https://www.jcancer.jp/hataraku/seminar/#seminar05>

以上です。暦の上ではもうすぐ春となります。新年度に向けて新たなスタートを切る季節となりました。新年度の活動については早めに担当者にご相談ください。